

平成27年度岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【2月募集】入学試験問題

講 座	言語情報論
専門科目 1	言語学

【解答はすべて解答用紙に記入すること】

- D) 次のドイツ語のデータが関与する音韻現象の名称を挙げ、その生起する環境を述べなさい。
 [tode]死 (複数) [tot]死 [tāgə]日 (複数) [tak]日 [dibə]泥棒 (複数) [dip]泥棒
- II) 次の各組の文は、適格性が異なるが、そのどちらがより適格 (あるいは自然) であるか、理由と共に述べなさい。また、日本語の「くれる」「やる」「もらう」という表現について、このデータから言えることを述べなさい。
- ア) 太郎が妹にお菓子をくれた。
 イ) 妹が太郎にお菓子をくれた。
- ウ) 見知らぬ人が太郎にお菓子をくれた。
 エ) 太郎が見知らぬ人にお菓子をくれた。
- オ) 太郎が僕に本をやった。
 カ) 僕が太郎に本をやった。
- キ) 見知らぬ人が太郎に本をやった。
 ク) 太郎が見知らぬ人に本をやった。
- ケ) 太郎が僕に本をもらった。
 コ) 僕が太郎に本をもらった。
- サ) 見知らぬ人が太郎にお菓子をもらった。
 シ) 太郎が見知らぬ人にお菓子をもらった。

平成27年度岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【2月募集】入学試験問題

講 座	言語情報論
専門科目 1	言語学

III) 使役構文の種類（タイプ）について例（何語でも良い）を挙げながら述べなさい。

IV) 次の用語の中から4つを選び、具体例を挙げながら説明しなさい。

刺激の貧困 (poverty of the stimulus) 転移性 (displacement) 非言語行動 (nonverbal behavior) スキーマ (schema) 中間構文 (middle construction) フェイス (face) 他動性 (transitivity) 畳語法 (reduplication)